



株主通信

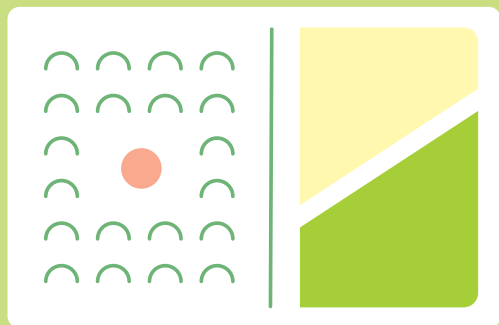
第59期 第2四半期

2022.3.1 >> 2022.8.31

証券コード：2918

グループ理念

私たちは「安全・安心」と
「価値ある商品・サービス」の提供を通じて、
お客様の健康で豊かな食生活に貢献します。



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より当社事業に対し格別のご支援とご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに第59期第2四半期の株主通信をお届けいたします。

■ 経営環境 食品業界におきましては、コロナ禍における新しい生活様式に基づく消費者需要の変化への対応が求められている中、ウクライナ問題や急激な円安の進行などを要因とする原材料価格やエネルギー価格の上昇により、厳しい経営環境となっております。

このような環境下、当社は消費者のニーズを的確に捉えた商品開発、コスト上昇に対応した原価管理の徹底、省力化機械の導入推進や生産体制の見直しによる生産性向上のほか、さらなる成長に向けたグローバルな事業基盤の構築に取り組んでまいりました。

■ 食品関連事業の業績拡大 2023年2月期(第59期)の第2四半期の売上高につきましては、主力事業の食品関連事業で回復が進み前年同期を上回る978億円となりました。

利益面では、原材料やエネルギーといったコストの上昇影響を受けたものの、食品関連事業における売上回復、付加価値による魅力向上や収益性を高める商品規格の見直しが奏功したことなどにより、営業利益は前年同期を上回りました。一方、前期の一時的収入の剥落や減損損失の計上などにより経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期を下回りました。

なお、当期首より「収益認識に関する会計基準」等を適用しており、旧会計基準による売上高は989億円(前年同期比3.1%増)となります。

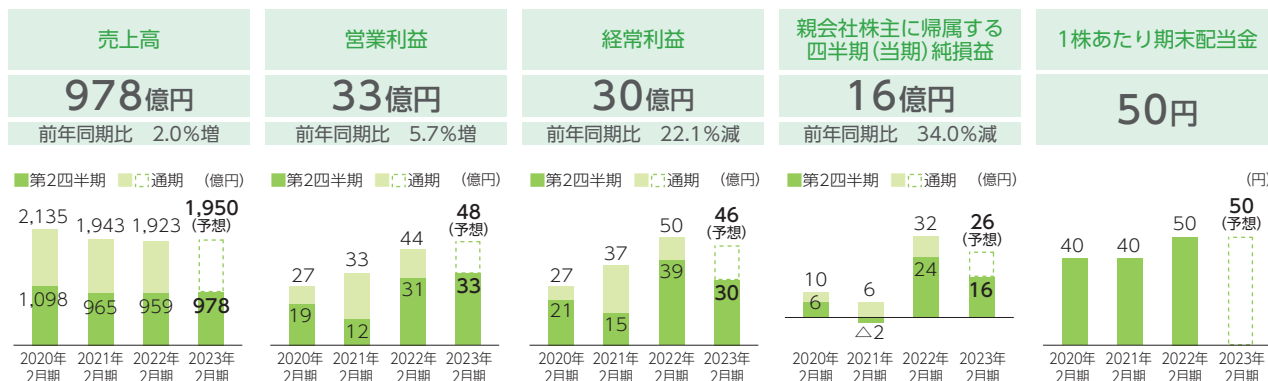
■ 今後の見通し 通期の業績予想は第2四半期の業績および足元の原材料価格やエネルギー価格の動向を踏まえ、期初予想から、売上高および営業利益を上方修正、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益を下方修正しております。

株主の皆様におかれましては、一層のご支援とご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長 **辻 英男**

2023年2月期 第2四半期決算ハイライト



セグメント別の概況



食品関連事業

コンビニエンスストア向け弁当・おにぎり・調理パン・惣菜・和菓子等の製造販売。

食品関連事業は、国内・海外いずれの地域も前年同期の業績を上回りました。商品別の動向では、商品開発や生産体制の強化を進めているチルド弁当（厳格な温度管理によって消費期限を延ばした弁当）の売上が、当第2四半期において初めて常温弁当を上回りました。

売上高 **853億円**
前年同期比4.5%増

営業利益 **33.8億円**
前年同期比7.4%増

セグメント別
売上高構成比

87.3%

5.9% 6.6%

0.2%

食材関連事業

国内外からの食品用材料の調達・加工・販売。

売上高 **57億円**
前年同期比16.5%減

営業利益 **0.3億円**
前年同期比65.3%減

物流関連事業

食品・食材等の仕分・配送、物流システムの提案。

売上高 **65億円**
前年同期比3.3%減

営業利益 **3.5億円**
前年同期比1.3%減

食品製造設備関連事業

食品工場の建設から製造ライン・システムの企画・設計・施工、設備機器供給。

売上高 **2億円**
前年同期比65.8%減

営業利益 **△0.5億円**
前年同期は0.4億円の営業損失

食品関連事業

新規カテゴリー商品の広がり

新領域での商品開発を進める食品関連事業は、昨年よりスタンドパウチと焼き菓子の販売を開始しました。精力的な商品開発による品揃えの充実と認知度の向上により、販売実績を順調に積み上げました。



スタンドパウチ

チキンカレー

スタンドパウチカレーの第3弾として
本年6月より発売開始



焼き菓子

卵を贅沢に使った五三焼

チルド（冷蔵）ならではのしっとり食感と
こだわりの卵比率のカステラ

わらべや日洋グループのグローバル展開



建設が進むバージニア新工場
(写真の工場建屋には当社以外の部分が含まれます)

2023年 米国の新工場が始動！

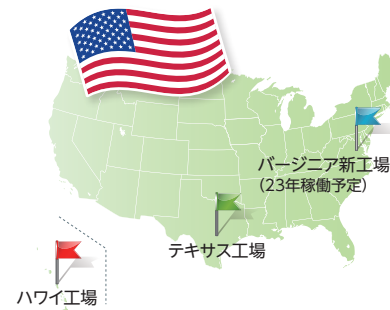
稼働に向けた準備が着々と進む新工場は、米国バージニア州を中心としたエリアで営業中のセブン-イレブンに商品を供給することが決定しています。新工場が通年で稼働する再来期(2025年2月期)は、当社業績に大きな貢献をするものと期待しています。

おかげさまで海外初進出から40年

ここ数年の高い成長性から当社グループでの存在感が急速に高まっている海外事業ですが、端緒となった1982年のハワイへの進出から今年でちょうど40年の節目を迎えました。

ハワイでの活動は商品の製造と自社運営店舗での販売からスタートしましたが、当時は国内とは異なる言語や食文化、法制度などで多くの苦労がありました。ハワイ現地のニーズに合わせた商品で支持を高めていく中、1987年には現地セブン-イレブンとの取引が始まり現在に至っています。

食文化は国や地域で大きく異なりますが、「おいしいものを食べたい！」というニーズは共通しており、そのニーズに耳を傾け続けた結果、現在の海外事業は米国本土や中国にも活動の場を広げています。今後も、各地の皆様「食べたい！」をかなえる商品をつくり続けていきます。



サステナビリティへの取り組み

食材の有効活用

南アルプス工場(山梨県)では、昨夏より規格外品といわれる一般流通が難しい、育ちすぎたり傷がついたりした山梨県産ナスの有効活用に取り組んでいます。

規格外品の選別や加工には手間がかかるものの、魅力ある材料を無駄にするのはもったいないとの考えをきっかけに始めた取り組みも浸透が進み、今年は昨年より2品多い5品を発売することができました。



ナスとベーコンのピリ辛 トマトソースパスタ



茄子たっぷり麻婆茄子丼

山梨県産の規格外ナスをたっぷり使って仕上げました

地産地消

写真のおにぎり・おむすびは、いずれも具材の産地を中心とした地域に限定して販売したもので、地域産業や輸送に伴う二酸化炭素の排出抑制に貢献しています。



にんにく (青森県)



梅 (群馬県)



しらす (愛知県)



真鯛 (愛媛県)



地域限定のおにぎり・おむすびの一例

こだわりの商品開発

期間限定で販売された「ルー・ド・メール監修 特選ビーフカレー」は、これまでのビーフカレーのレシピを全面的に見直し、材料や味、調理方法に至るまで手を入れました。

欧風カレーの銘店ルー・ド・メール監修のもと進められた商品開発は、赤身比率にこだわった国産牛肉を採用しました。また野菜の旨味とスパイスのバランスを追求したカレーソース、複数の作業を加えた新たな調理工程によって、ようやく満足のいく仕上がりとなりました。

これからも「おいしい」と「安全・安心」を追求した、こだわりの商品開発を行っていきます。



ルー・ド・メール監修 特選ビーフカレー



カフェのような食堂が誕生!

札幌工場では、働く従業員が少しでもくつろげるよう食堂をリニューアルしました。暖かみにこだわったカフェさながらの空間では、リーズナブルなランチと共にデザートも提供しています。



新商品情報

ヘルシーに新登場 「ベジラップ」

たくさんの野菜が含まれる具材をトルティーヤで包み込み、ヘルシーさと片手で食べられる手軽さを両立させました。



ベジラップ
胡麻だれこだわりチキン

ボリューム満点 “具たくさん”おむすび

明太子がごはん一面に広がるその見た目と食べ応えから話題になった、具がたくさん乗ったおむすびの最新作。今回はたっぷりの焼き鯖の上にアークセントの梅を添えました。

焼き鯖と梅



話題に
なった



明太子

鶏を感じられる 「焼鳥弁当」

炭火で焼き上げた焼鳥を中心に、そぼろやつくね、うずらも入った鶏づくしのお弁当です。



焼鳥弁当

伊藤久右衛門監修の 新作和菓子

ほうじ茶プリンにサツマ芋やみたらし団子を組み合わせ、秋ならではの和パフェです。



伊藤久右衛門監修
みたらしとお芋のほうじ茶パフェ

会社概要 (2022年8月31日現在)

商号 わらべや日洋ホールディングス株式会社
(WARABEYA NICHIO HOLDINGS CO., LTD.)

設立 1964年3月18日

資本金 8,049百万円

従業員 (連結)社員1,897名/
臨時従業員8,010名(1日8時間労働換算)

株式の状況

発行可能株式総数 55,000,000株

発行済株式の総数 17,625,660株 (自己株式11,889株含む)

株主数 8,417名

所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度 3月1日から翌年2月末日まで

定時株主総会 5月

定時株主総会の基準日 2月末日

配当金受領株主確定日 (期末配当金) 2月末日

株主名簿管理人
特別口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
電話0120-232-711 (通話料無料)

郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

公告掲載URL <https://www.warabeya.co.jp/ja/ir/accounting.html>
ただし、事故、その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

より詳細な会社情報は
Webサイトをご覧ください

<https://www.warabeya.co.jp/ja/index.html>



株主の皆様のお声を聞かせてください

当社では、株主の皆様のお声を聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。(所要時間は5分程度です)

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(QUOカードPay500円)を進呈させていただきます

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です



本アンケートは、株式会社リンクコーポレートコミュニケーションズの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。 <https://www.link-cc.co.jp>

①下記URLにアクセス ②アクセスコード入力後にアンケートサイトが表示



<https://www.e-kabunushi.com>

アクセスコード 2918

……………以下の方法でもアンケートにアクセスできます……………



検索窓から

アンケートのお問い合わせ

「e-株主リサーチ事務局」
MAIL: info@e-kabunushi.com

わらべや日洋ホールディングス株式会社

〒162-8020 東京都新宿区富久町13番19号

TEL:03-5363-7010(代表)

<https://www.warabeya.co.jp/ja/index.html>



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



環境保全のため、FSC®認証紙と植物油インキを使用
して印刷しています。

